

福祉懇談会（小須戸地区）	出席者
	小須戸コミ協 木村会長、佐藤副会長、長谷川副会長、大貫事務局長 福祉部会 長澤部会長、坂井部員、吉村部員、田中部員、白井部員、米田部員、川瀬部員、五十嵐部員、金子部員、又地部員、荒井部員、三浦部員 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員 土屋委員 小合・金津・小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議 白井構成員、大貫構成員 秋葉区健康福祉課 相馬課長、斉藤係長 秋葉区社協 坂井事務局長、横山事務局長補佐、市橋、藤田、時田
日時：令和4年7月27日（木）14:00～15:00	
会場：小須戸まちづくりセンター	

		評価・課題	取り組み	
高齢者	見守り	<ul style="list-style-type: none"> どこまで聞いてよいのかわからず、困っているかどうかわからない 困っている人が声を出しやすい地域にしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ■おせち料理配食事業 ■友愛訪問事業 	民生委員 コミ協（福祉部会） 中学生
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> おしゃべりの場を楽しみにしている 茶の間に来ている人はそれなりに自分の健康管理ができています コロナ禍で交流の機会が減少した 参加者が減少している 内容がマンネリ化している 他の茶の間との情報交換をしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の茶の間 <ul style="list-style-type: none"> 内容を検討する必要有 ■ほっとカフェ <ul style="list-style-type: none"> サークル活動の発表等検討 	コミ協（福祉部会） コミ協（福祉部会） サークル

		評価・課題	取り組み	
高齢者	居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でランチができない ・高齢者クラブと地域の茶の間で似ている活動をしているので、情報共有や連携するといい ・体調が思わしくなく外出したくてもできない人もいる 	<ul style="list-style-type: none"> ■だんだん嶋岡 <ul style="list-style-type: none"> ・ランチの再開 ・地域との連携 ■情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・各サロンと情報交換 ・サロンや自治会での様々な取り組みのつながり 	だんだん嶋岡
	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・お手伝い隊を発足し、草刈りや剪定を実施できた ・利用者の希望に添えるように広げる必要性を感じた ・生活支援を進めたいが移送に問題がある ・スタッフだけで買い物支援は限界がある、自治会町内会、民生委員の力も必要 ・町内（自治会）では除雪ができない ・除雪の組織づくりが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ■お手伝い隊 <ul style="list-style-type: none"> ・周知方法の検討 ・活動内容の検討 ■だんだん嶋岡 <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援の検討 ■除雪の組織づくり 	コミ協（福祉部会） ボランティア だんだん嶋岡
	移動	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になると心配なのは足 ・買い物、通院等移動する手段がない ・免許返納後の足の問題 ・移動支援が必要 ・緑花園の送迎車を借りられる 	<ul style="list-style-type: none"> ■移動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・施設と連携 ・内容等について情報共有 ・事務局の検討 ・方法の検討 ・自治協との連携 	

		評価・課題	取り組み	
中学生	社会参加	<ul style="list-style-type: none"> おせちを中学生と一緒に届けているが、中学生ボランティアが減少している 	<ul style="list-style-type: none"> ■おせち料理配食事業 <ul style="list-style-type: none"> 中学生の意識醸成 	コミ協（福祉部会） 中学校 地域教育コーディネーター
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の居場所ができた アンケートでまた開催してほしいとの声があった 参加者が固定化している 子どもだけでは何をしたらいいかわからず、大人のサポートがまだ必要 	<ul style="list-style-type: none"> ■サードプレイス <ul style="list-style-type: none"> 周知方法の検討 内容について子どもの声を反映 	コミ協（環境・教育部会）
障がい者	交流	<ul style="list-style-type: none"> 小向夏祭りでワークセンターほほえみと地域との交流があったが、コロナ禍で祭りが中止となり子どもたちと障がい者のふれあいがなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ■障がい者と地域との交流 	
防災・安全	防災	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営など自治会と情報交換できた 	<ul style="list-style-type: none"> ■避難所運営の確立 	コミ協（防災部会）
	安全	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの見守りを強化できた 	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの見守り <ul style="list-style-type: none"> 継続実施 	コミ協（防犯部会）

		評価・課題	取り組み	
育成	後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> • 講座参加をきっかけに住民同士がつながり、事業へとつながった • サードプレイスをきっかけに若い世代が入りコミ協内も活性化した 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミ協活動 • 次世代に伝える 	コミ協
連絡・連携	相談	<ul style="list-style-type: none"> • 相談窓口が分からない • 秋葉区社会資源一覧の配布先が分からない (支え合いのしくみづくり会議作成) 		
	自治会運営	<ul style="list-style-type: none"> • 自治会長の会合参加率が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 住民同士の信頼関係の構築 • 強化 	